

第3章 市民チャレンジプランの取組状況

ここでは環境基本計画の第4章で掲げられている市民チャレンジプランの主な取り組み状況についてまとめました。

① 自然の魅力体感プロジェクト

○「魚から地元の海を知ろう」（にしお市民環境大学講座）の開催

実際に水揚げされた魚を見ながら専門家の解説を聞き、愛知の海のすばらしさを知り、その課題について考えた。

- ・開催日／平成 25 年 8 月 8 日（木）
- ・場所／三河一色さかな村
- ・参加者数／30 人
- ・主催／環境保全課



▲三河一色さかな村で水揚げされた魚について説明を受ける受講者

○海の体験学習「夏だ！海だ！冒険だ！無人島で自然とにらめっこ！」

東幡豆海岸と前島の間にある通称トンボロ干潟をフィールドに、アサリやマテガイの採取を通じて三河湾の生物多様性を体感する海の環境学習会を開催。

- ・開催日／平成 25 年 8 月 5 日（月）～7 日（水）
- ・場所／東幡豆町地内海岸
- ・参加者数／125 人
- ・主催／東幡豆漁業協同組合



▲アサリやマテガイを採取する参加者

○にしお環境市民塾による里山の竹林整備

里山保全の一環として雑木林の竹林化を防ぐため竹の間伐を実施。

- ・開催日／平成 25 年 4 月～5 月、10 月～26 年 3 月
- ・場所／小草池周辺の里山
- ・参加者数／延べ 45 人
- ・主催／にしお環境市民塾



▲小草池周辺里山の竹林整備

○「いきものふれあいの里山ツアー」（にしお市民環境大学講座）の開催

いきものふれあいの里をフィールドに、五感と想像力をはたらかせて里山の自然とふれあい、里山の自然のすばらしさを体感した。

- ・開催日／平成 25 年 10 月 19 日（土）
- ・場所／いきものふれあいの里
- ・参加者数／15 人
- ・主催／環境保全課



▲いきものふれあいの里で里山の自然を体感する受講者

○三河湾クルーズ！「海の生き物」調査隊！

漁船に乗って底引き網漁を行い、実際に水揚げされた魚介類等の生き物や漂着ゴミを目にすることで三河湾の現状を体感する海の環境学習会を開催。

- ・開催日／平成 25 年 9 月 22 日（日）
- ・場所／宮崎港周辺
- ・参加者数／104 人
- ・主催／矢作川をきれいにする会



▲船上に上がった魚に興味津々のこどもたち

○「竹パンをつくろう」（にしお市民環境大学講座）の開催

竹の間伐を体験し、その竹を使ったパンづくりを通じて、里山保全について考えた。

- ・開催日／平成 25 年 12 月 7 日（土）
- ・場所／いきものふれあいの里
- ・参加者数／21 人
- ・主催／環境保全課



▲自ら伐採した竹でパンを焼く受講者

○自然観察会等の西尾いきものふれあいの里行事

自然観察会や体験学習会など 28 回開催。延べ 643 人が参加。行事の詳細は 33 ページ参照。

② 自然にやさしい農・漁・食プロジェクト

○ 地産地消料理教室の開催

地産地消を推進するため、西尾市で栽培された農水産物を使った料理教室を開催。

- ・開催日／平成 25 年 9 月 13 日（金）、11 月 6 日（水）、12 月 3 日（火）、5 日（木）、26 年 1 月 23 日（木）
- ・場所／中央ふれあいセンター、一色公民館、吉良生活学校
- ・参加者数／延べ 182 人
- ・主催／農林水産課



▲地元でとれた農水産物を使って料理をする参加者

○ アイデア料理コンテストの開催

西尾市の特産物である「いちご」を利用したスイーツコンテストを開催。

- ・開催日／予選会：平成 26 年 2 月 6 日（木）、
本審査：3 月 1 日（土）
- ・場所／吉良町公民館
- ・応募件数／457 点
- ・主催／農林水産課



▲いちごスイーツをつくるコンテスト参加者

○ J A 西三河による稲づくり体験授業の実施

地元の生産者の指導を受けながら、作物を育てるところから食べるところまで一貫した「稲づくり体験授業」を実施。

- ・開催日／平成 25 年 5 月～平成 26 年 2 月
- ・場所／市内 16 小学校
- ・参加者数／1,032 人
- ・主催／J A 西三河



▲田植えを体験する子どもたち

○ 農業体験会の開催

田植え・稲刈りなどの農業に関する体験会を実施。

- ・開催日／平成25年5月8日（水）、9月27日（金）、9月29日（日）
- ・場所／市内2ヶ所の水田
- ・参加者数／延べ99人
- ・主催／農林水産課、稲作青年部



▲稲刈りを体験する子どもたち

③ クリーンアッププロジェクト

○ クリーン作戦参加状況

○千人クリーン作戦

- ・開催日／平成25年7月21日（日）
- ・場所／宮崎海岸（宮崎地区）
- ・参加者数／554人
- ・主催／宮崎町内会・吉良まちづくり協議会



▲千人クリーン作戦

○みどり川クリーン作戦

- ・開催日／平成25年7月28日（日）
- ・場所／みどり川（神下橋から五条橋まで）
- ・参加者数／575人
- ・主催／MCVネットワーク



▲みどり川クリーン作戦

○矢作古川クリーン作戦

- ・開催日／平成25年10月5日（土）
- ・場所／矢作古川（古川橋周辺）
- ・参加者数／878人
- ・主催／矢作古川を美しくする会



▲矢作古川クリーン作戦

○ アダプトプログラム制度実施

活動の内容（平成 26 年 3 月 31 日現在）

公園又は道路等の清掃 20 団体 構成員総数 742 人

団体の概要

団 体 名	活 動 場 所	構 成 員 数
緑町町内会	緑町公園	44 人
(株) エムアイシーグループ	市道	50 人
米津公園グランドゴルフクラブ	米津公園	16 人
南部第一鶴城会	岩瀬文庫	35 人
くるりん隊	市道	2 人
(株) かとう製菓	市道	28 人
亀沢西部子ども会	鶴城 1 号公園	55 人
北部鶴城会	桜町公園・さくら会館	46 人
戸ヶ崎桜並木環境美化会	市道	97 人
道光寺クリーンクラブ DCC	市道	5 人
アジサイ番城	深篠川	4 人
高砂町子ども会	龍神ひろば	10 人
伊藤グランドゴルフクラブ	伊藤 3 号公園	23 人
矢田スターズ	みなとまち緑地	91 人
十二番組	十三新田公園	50 人
春日会	下町公園	90 人
互近所会	市道法面	13 人
米津町内会	米津 1 号公園	60 人
花と緑で美しいまちをつくり隊	富山公園、市道	10 人
特定非営利活動法人三河湾環境保全研究会	市道	13 人

④ ごみ減量プロジェクト

○ 「ぼかし」の無料配布

生ごみの自家処理を推奨するため、生ごみを堆肥に変える「ぼかし」を年間を通じて市民に無料配布した。

- ・引換券配布世帯数/2,530 世帯（1 世帯あたり年間 12 袋（1 袋 500g 入））
- ・配布場所/ごみ減量課、各支所、市内 JA 西三河各支店等



▲生ごみを発酵させて堆肥化するぼかし

○レジ袋の有料化

平成 21 年 2 月 1 日より始まり、26 年 3 月末で市内 32 店舗において実施。

○「小学生リサイクル作品展」の開催

リサイクルの重要性と環境について理解を深めるため、市内小学生を対象にリサイクル作品を募集。

- ・ 展示期間／平成 25 年 10 月 5 日（土）
～ 27 日（日）
- ・ 場所／ホワイトウェイブ 21
・ リサイクルプラザ
- ・ 参加者数／85 人
- ・ 主催／環境業務課



▲小学生リサイクル作品展

○廃油せっけん等の普及啓発

にしお環境市民塾及び西尾市生活学校が廃食用油を原料としたせっけんやアクリルたわしをつくり、水質浄化イベントなどで市民に配布。



▲手作り廃油せっけん



▲環境 Wave21 にて廃油せっけんを PR

⑤低炭素な暮らしづくりプロジェクト

○緑のカーテンの普及促進

夏の節電需要に対応して、にしお環境市民塾と西尾商工会議所、市の共催で緑のカーテンづくり講座や緑のカーテンコンテストを開催した。また、苗の無料配布を行った。

- ・ 講座参加者数／13 人
- ・ 苗無料配布数／約 1,000 鉢
- ・ コンテスト参加者数／22 件



▲平成 25 年度緑のカーテンコンテスト優秀作品

○市有施設の屋根貸しによる太陽光発電事業

地球温暖化対策を推進するため、市有施設の屋根を太陽光発電施設の設置スペースとして有償で民間事業者に貸し出し、自然エネルギーの利用促進を図った。

- ・設置施設／11 施設【小学校（西尾、福地南部、福地北部、矢田、津平、幡豆、東幡豆）、中学校（寺津、東部、幡豆）、看護専門学校】
- ・総発電能力／約 5,500KW



▲寺津中学校に設置された太陽光発電装置

○ 住宅用太陽光発電装置設置費補助金

住宅用太陽光発電装置を設置した市民に、1 キロワット当たり 3 万円（上限 12 万円）の補助金を交付。

- ・総事業費／70,657,000 円
- ・補助件数／629 件
- ・補助対象施設合計出力／3,013 キロワット

○ 低公害車普及促進事業費補助金

電気自動車やプラグインハイブリッド自動車等の市が定めた低公害車を購入した市民に、1 台当たり 10 万円の補助金を交付。

- ・総事業費／5,200,000 円
- ・補助件数／52 件

⑥ エコ生活応援プロジェクト

○ 環境 Wave21 の開催

ごみ減量とリサイクルの推進を目的として行政とボランティアグループが一体となって運営する環境イベントを開催。

- ・開催日／平成 24 年 12 月 1 日（日）
- ・場所／ホワイトウェイブ 21
 - ・リサイクルプラザ
- ・参加団体等数／31 団体
- ・来場者数／4,000 人
- ・主催／環境 Wave21 実行委員会・環境業務課



▲里山の保全を考える竹はしづくり体験

○市民環境活動連絡会の開催

西尾市環境基本計画に基づき、市内で環境活動を行う市民及び事業者、団体同士の連絡体制（ネットワーク化）を築くことで相互の協力・連携を図り、市との協働により環境まちづくりに寄与することを目的として西尾市市民環境活動連絡会を立ち上げ、会議の開催やホームページの開設等を行った。

※平成 25 年度末時点の会員数 16 団体

○ にしお市民環境大学講座の開催

身近な暮らしの中での環境について考え、環境にやさしい生活のきっかけをつくるための環境講座を開催

- ・主催／環境保全課
- ・協力／にしお環境市民塾

講座内容

回	開催日／場所	テーマ／内容	講師	参加者数
1	8月8日(木)／三河一色さかな村	魚から地元の海を知ろう／実際に水揚げされた魚を見ながら専門家の解説を聞くことで愛知の海のすばらしさを知り、問題について考えました。	三河一色さかな村村長 山田亮次氏 県水産試験場 漁業生産研究所 日比野学氏	30人
2	8月28日(水)／西尾市クリーンセンター	ごみについて考えよう／クリーンセンター内の焼却施設やリサイクル施設などを見学し、ごみ減量について学びました。	環境業務課職員 ごみ減量課職員	18人
3	10月19日(土)／西尾いきものふれあいの里	いきものふれあいの里里山ツアー／五感と想像力をはたらかせて里山の自然とふれあい、里山の自然のすばらしさを体感しました。	もりの学舎イン タープリター	15人
4	11月9日(土)／西尾いきものふれあいの里	日本ミツバチから考える自然との共生／ミツバチと人間は深いかわりを持っています。ハチミツを味わいながら自然との共生について考えました。	愛知植物研究会 事務局長 安達史幸氏	23人
5	12月7日(土)／西尾いきものふれあいの里	竹パンをつくろう／竹を間伐して竹パンをつくり、里山保全について考えました。	にしお環境市民塾 石崎幸雄氏他	21人



▲第2回 ごみについて考えよう



▲第4回 日本ミツバチから考える自然との共生